

普連土中学校・高等学校

市進学院主催 学校訪問会レポート
2019年 5月28日 (火)

2019年5月28日、天候もよく穏やかな陽射しの中、普連土学園中学校の学校訪問会が行われました。

地中海のリゾート地を思わせる校舎は高名な建築家の設計によるものだそう。
大変趣があります。



青木校長より、キリスト教フレンド派の考えに基づく本校の教育理念について説明がありました。生徒一人一人に神の種子があるという考えに基づき強制ではなく話し合いによって生徒を指導していくとのことでした。

また、大井教頭より2020年入試について説明がありました。今春は新設の算数入試の分だけ受検者増加。各回による出題傾向の違いや特徴ある途中式や思考過程で得点を与えることについて説明がありました。

さらに広報部長の池田先生より学園の教育課程についてご説明いただき、高1担当の佐藤先生より高校生の日々のいきいきとした学校生活の様子がわかるお話を伺いました。

説明会のあとは校内見学。
清閑な中に、活発な授業の音が聞こえてきました。

校内を周ったあとは、個別質問です。
先生方だけでなく、在校生の保護者の皆さんもみえ、保護者目線で質問に答えてくださいました。



先生方の熱心な説明に、参加された保護者の皆さんはとてもし生懸命に聞き入っておられました。
また校内見学では多くの生徒さんたちが活発に発言し明るく笑顔で学習に取り組む姿が印象的でした。
個別相談にも大変多くの保護者の皆様が残り、熱心にご質問なさっていました。